

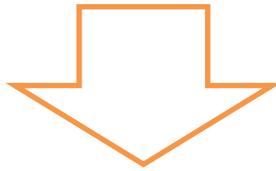
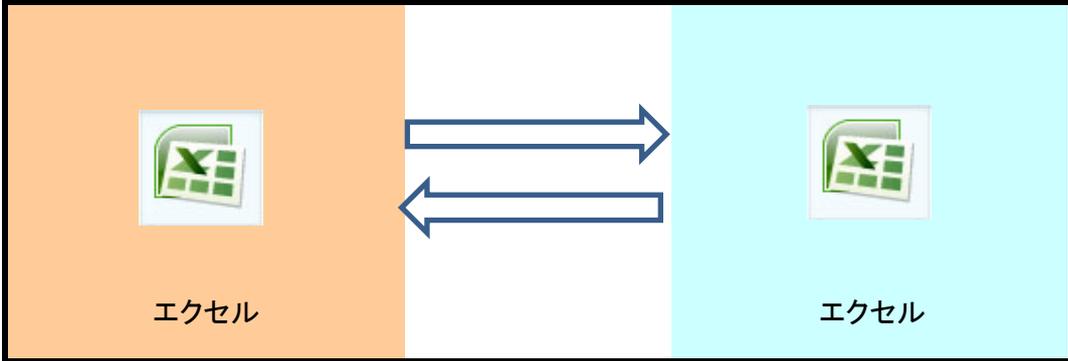
大腿骨頸部骨折連携パス

連携マニュアル

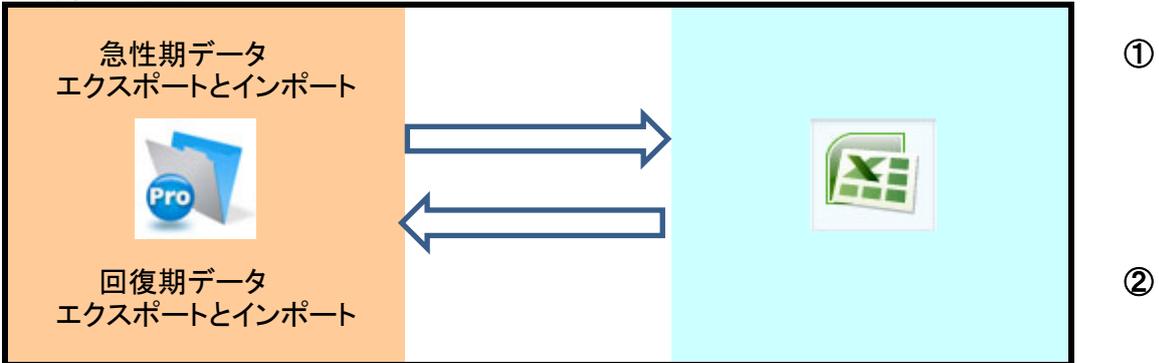
急性期病院

回復期病院

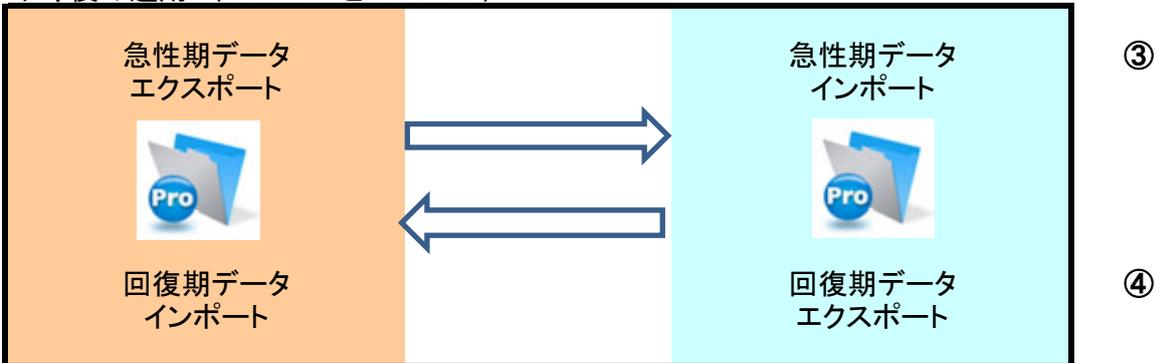
◆現在の運用



◆今後の運用1 (FileMakerとエクセル)



◆今後の運用2 (FileMakerとFileMaker)



①急性期データのエクспортとインポート(FileMaker→エクセル)

1.FMの[急性期レイアウト]の右上にある、[急性期出力]ボタンを押下

両備病院 担当者 殿【患者様 経過報告書 兼 依頼書】 **急性期出力**

NST コメント 回復期へ 印刷画面 リスト メニュー 整形外科 主治医: 両備主治医

基本情報						
フリガナ 氏名	両備 太郎 様	性別 男性	生年月日 昭和03年05月06日 生	年齢 82 歳	院内ID 0000000469	
診断名	1) 右大腿骨転子部骨折 4) 肝炎		2) 下肢静脈血栓症 5) 糖尿病		3) ペースメーカー植え込み 6) 下肢静脈血栓症	
発症日	平成22年02月28日	入院日	平成22年03月01日		手術日	平成22年05月01日
治療法	プレート固定 (OHS・DHS)		輸血	あり	アレルギー	あり そば粉アレルギー
感染症	U HBV + HCV - TPHA U MRSA - 結核		禁忌部位	内転・内旋・屈曲		
現病歴:	脳血管疾患 心筋梗塞 糖尿病性網膜症					
薬物療法	特にありません					

(FMの急性期レイアウト)

[エクセルへ]を指定

大腿骨頸部骨折連携パス

急性期データの出力を行います。
データの形式を選択して下さい。

FileMakerへ **エクセルへ** キャンセル

2.エクセルの[FM連携]シートの[データ取り込み]ボタンを押下

	A	B	C
1			
2			
3			
4			
5	FM用フィールド名	配列No	csv内容
6	◆◆◆↓ADL◆◆◆	0	
7	表示用_作成年月日	1	
8	病院名	2	
9	診療科	3	
10	主治医	4	

(エクセルのFM連携シート)

3.急性期のデータがエクセルに取り込まれる

両備病院		担当者 殿【患者様 経過報告書 兼 依頼書】		大腿骨頸部骨折連携パス 1.2	
NST	コメント	印刷	これだけ印刷	整形外科	主治医: RS武田主治医
基本情報					
フリガナ 氏名	RSテスト武田 様	性別 男性	生年月日 昭和59年6月18日 生	年齢 25 歳	院内ID 55
診断名	1) 右大腿骨転子部骨折 4) 陳旧性心筋梗塞		2) ペースメーカー植え込み 5) 肝炎		3) 下肢静脈血栓症 6) その他
発症日	H22/4/1	入院日	H22/4/1		手術日 H22/4/3
治療法	人工骨頭置換術		輸血	あり	アレルギー あり 小麦粉アレルギー
感染症	+ HBV U HCV - TPHA + MRSA U 結核		禁忌部位	内転・内旋・屈曲	
現病歴:	脳血管障害 一過性全健忘				
薬物療法	薬物療法テスト				

(エクセルの急性期シート)

②回復期データのエクспортとインポート(エクセル→FileMaker)

1.エクセルの[FM連携シート]の[データ出力]ボタンを押下

	A	B	C
1			
2			
3			
4			
5	FM用フィールド名	配列No	csv内容
6	◆◆◆↓ADL↓◆◆◆	0	
7	表示用_作成年月日	1	
8	病院名	2	
9	診療科	3	
10	主治医	4	

(エクセルのFM連携シート)

2.FMの[回復期レイアウト]の右上にある、[取り込みボタン]を押下

担当者 殿【患者様経過報告書兼依頼書】

回復期出力 取り込み

NST コメント 急性期へ データ検索 リスト メニュー 主治医: RS主治医

基本情報						
フリガナ 氏名	片名 姓 両備 太郎 様	性別 男性	生年月日 昭和3年05月08日 生	年齢 82歳	院内ID	
診断名 (部位・再発)	1) 2) 3)	4) 5) 6)				
発症日	入院日	平成20年04月08日	手術日			
治療法	輸血	アレルギー				
感染症	HBV HCV TPHA MRSA	結核	禁忌部位			
現病歴:						
薬物療法						

(FMの回復期レイアウト)

[エクセルから]を指定

大腿骨頸部骨折連携パス

回復期データのインポートを行います
データの形式を選択して下さい

FileMakerから **エクセルから** キャンセル

3.表示しているFMのレコードに、回復期のデータが取り込まれる

担当者 殿【患者様経過報告書兼依頼書】

回復期出力 取り込み

NST コメント 急性期へ データ検索 リスト メニュー 外科 主治医: 両備医師

基本情報						
フリガナ 氏名	片名 姓 両備 太郎 様	性別 男性	生年月日 昭和3年05月08日 生	年齢 81歳	院内ID 2	
診断名 (部位・再発)	1) 右大腿骨転子部骨折 4) 肝炎	2) 下肢静脈血栓症 5) 糖尿病	3) ペースメーカー植え込み 6) 下肢静脈血栓症			
発症日	入院日	平成22年05月01日	手術日	平成22年05月01日		
治療法	プレート固定 (GHS・DHS)	輸血	あり	アレルギー	あり	アレルギーテスト
感染症	U HBV + HCV - TPHA U MRSA - 結核	禁忌部位	内転・内旋・屈曲	禁忌のテスト、屈曲は厳禁です		
現病歴:	脳血管疾患 心筋梗塞 糖尿病性網膜症					
薬物療法	薬物療法無し					

(FMの回復期レイアウト)

③急性期データのエクспортとインポート(FileMaker→FileMaker)

1.FMの[急性期レイアウト]の右上にある、[急性期出力]ボタンを押下

両備病院 担当者 殿【患者様 経過報告書 兼 依頼書】 **急性期出力**

NST コメント 回復期へ 印刷画面 リスト メニュー 整形外科 主治医: 両備主治医

基本情報							
フリガナ 氏名	片名 如才 両備 太郎	性別 様	男性	生年月日 昭和03年05月06日	生	年齢 82歳	院内ID 0000000469
診断名	1) 右大腿骨転子部骨折		2) 下肢静脈血栓症		3) ペースメーカー植え込み		
	4) 肝炎		5) 糖尿病		6) 下肢静脈血栓症		
発症日	平成22年02月28日	入院日	平成22年03月01日		手術日	平成22年05月01日	
治療法	プレート固定 (OHS・DHS)		輸血	あり	アレルギー	あり そば粉アレルギー	
感染症	U HBV + HCV - TPHA	U MRSA - 結核	禁忌部位	内転・内旋・屈曲			
現病歴:	脳血管疾患 心筋梗塞 糖尿病性網膜症						
薬物療法	特にありません						

(FMの急性期レイアウト)

[FileMakerへ]を指定

大腿骨頸部骨折連携パス

急性期データの出力を行います。
データの形式を選択して下さい。

FileMakerへ エクセルへ キャンセル

※C:/Karte/Data/に作成される[急性期データ.fp7] が、出力データ

2.FileMakerの[リスト]レイアウト右上の[急性期取り込み]ボタンを押下

大腿骨頸部骨折連携パス 全件表示 ID検索 検索 当日分 新規作成 **急性期取り込み**

メニュー リスト

急性期	回復期	院内ID	連携パスID	患者氏名	入院日	作成日	
		0000022993	10	両備 太郎	平成20年04月09日	平成22年05月17日	削除
		0000000469	012345	両備 太郎	平成22年03月01日	平成22年05月18日	削除

(FMのリスト画面)

※C:/Karte/Data/に[急性期データ.fp7]が無い場合、急性期データの取り込みができない

3.新規でレコードが取り込まれる(表示されているデータが、新規追加されたデータ)

大腿骨頸部骨折連携パス 全件表示 ID検索 検索 当日分 新規作成 急性期取り込み

メニュー リスト

急性期	回復期	院内ID	連携パスID	患者氏名	入院日	作成日	
		0000000469	012345	両備 太郎	平成22年03月01日	平成22年05月18日	削除

大腿骨連携パス

インポート処理が完了しました。

OK

(FMのリスト画面)

④回復期データのエクспортとインポート(FileMaker→FileMaker)

1.FMの[回復期]レイアウトの[回復期出力]ボタンを押下

両備病院 担当者 殿【患者様経過報告書兼依頼書】 回復期出力 取り込み

NST コメント 急性期へ データ検索 リスト メニュー 整形外科 主治医: RSテスト武田

基本情報							
フリガナ 氏名	片光 知1 両備 太郎 1 様	性別 男性	生年月日 昭和3年05月08日 生	年齢 82歳	院内ID 000000469		
診断名 (部位・再発)	1) 右大腿骨転子部骨折		2) 下肢静脈血栓症		3) ペースメーカー植え込み		
発症日	平成22年03月01日	入院日	平成22年03月01日	手術日	平成22年05月01日	6) 下肢静脈血栓症	
治療法	プレート固定 (CHS・DHS)		輸血	あり	アレルギー	あり	アレルギーテスト
感染症	+ HBV + HCV - TPHA U MRSA - 結核	禁忌部位	内転・内旋・屈曲	禁忌のテスト、屈曲は厳禁です			

(FMの回復期レイアウト)

※C:/Karte/Data/に作成される[回復期データ.fp7] が、出力データ

2.FMの[回復期レイアウト]の右上にある、[取り込みボタン]を押下

両備病院 担当者 殿【患者様経過報告書兼依頼書】 回復期出力 取り込み

NST コメント 急性期へ データ検索 リスト メニュー 主治医: RS主治医

基本情報							
フリガナ 氏名	片光 知1 両備 太郎 様	性別 男性	生年月日 昭和3年05月08日 生	年齢 82歳	院内ID		
診断名 (部位・再発)	1)		2)		3)		
発症日		入院日	平成20年04月08日	手術日	6)		
治療法			輸血		アレルギー		
感染症	HBV HCV TPHA MRSA 結核	禁忌部位					

(FMの回復期レイアウト)

[FileMakerから]を指定

大腿骨頸部骨折連携パス

回復期データのインポートを行います
データの形式を選択して下さい

FileMakerから
エクセルから
キャンセル

3.表示しているFMのレコードに、回復期のデータが取り込まれる

両備病院 担当者 殿【患者様経過報告書兼依頼書】 回復期出力 取り込み

NST コメント 急性期へ データ検索 リスト メニュー 外科 主治医: 両備医師

基本情報							
フリガナ 氏名	片光 知1 両備 太郎 様	性別 男性	生年月日 昭和3年05月08日 生	年齢 81歳	院内ID 2		
診断名 (部位・再発)	1) 右大腿骨転子部骨折		2) 下肢静脈血栓症		3) ペースメーカー植え込み		
発症日	平成22年03月01日	入院日	平成22年05月01日	手術日	平成22年05月01日	6) 下肢静脈血栓症	
治療法	プレート固定 (CHS・DHS)		輸血	あり	アレルギー	あり	アレルギーテスト
感染症	U HBV + HCV - TPHA U MRSA - 結核	禁忌部位	内転・内旋・屈曲 禁忌のテスト、屈曲は厳禁です				
現病歴	脳血管疾患 心筋梗塞 糖尿病性網膜症						
薬物療法	薬物療法無し						

(FMの回復期レイアウト)